

第39回東海地区 みどりの少年団 サマージャンポリー を開催しました

東海三県のみどりの少年団が一堂に集い、野外活動をととお互いの交流を深めながら規律・協同・奉仕の心を養うことを目的に、「みどりの少年団サマージャンポリー」（国土緑化推進機構、三菱UFJ環境財団、愛知県・三重県・岐阜県の各緑化推進委員会 主催）を開催

岐阜・愛知・三重の三県から12団70名が緑豊かな愛知県民の森に集い、キャンプカウンセラーの指導のもと多くを学びながら互いの交流を深めました。

初日は、混成の班を編成し、キャンプ場で飯ごう炊さんの夕食後「緑の働き」の講話と木の葉のクイズで「緑と森」について学習。そして、各班の旗を作成して、テントで就寝。

二日目は、県民の森を約1時間かけて散策。各県の木や森の生き物について農林事務所から説明を受け、その後、県有林事務所の指導による丸太切りを体験。午後は、カウンセラーと川遊びを楽しみ、キャンプ場でバーベキューの夕食。夜は、キャンプファイヤー、カウンセラーの火のアトラクションが団員たちの心に深く残りました。

最終日は、キャンプ場の清掃を済ませてから、それぞれの思いを書き入れる記念の絵馬づくり。最後に、各班から「思い出」を発表し3日間の集団活動を終了しました。

岐阜県からは、海津市みどりの少年団、北方小学校みどりの少年団、牧谷小学校みどりの少年団、多良峡もみじ少年団、一之瀬みどりの少年団の5団38名が参加しました。

(公社)岐阜県緑化推進委員会 専務理事 白井征雄



講話「緑の働き」



木の葉のクイズ



県民の森の散策



丸太切り



水遊び



キャンプファイヤー

平成27年度 岐阜県立森林文化アカデミー入学試験の概要をお知らせします

森と木のエンジニア科 (定員:20人 履修期間:2年)

■ **受験資格** ● 高等学校卒業（見込み者含む）の資格を有する者、又は同等以上の学力をもった者など。

■ 試験日程

入試種別	募集人数	出願期間	試験日
推薦入試	10人程度	H26/10/ 8(水)~10/22(水)	11/ 1(土)
一般入試1	8人程度	H26/11/26(水)~12/10(水)	12/20(土)
一般入試2	若干名	H27/ 1/ 5(月)~ 1/14(水)	1/24(土)
一般入試3	若干名	H27/ 2/10(火)~ 2/25(水)	3/ 7(土)

森と木のクリエイター科 (定員:20人 履修期間:2年)

■ **受験資格** ● 大学卒業（見込み者含む）の資格を有する者、又は同等以上の実務経験者など。

■ 試験日程

入試種別	募集人数	出願期間	試験日
一般入試1	9人程度	H26/10/08(水)~10/22(水)	11/ 2(日)
一般入試2	9人程度	H26/11/26(水)~12/10(水)	12/21(日)
一般入試3	若干名	H27/ 1/ 5(月)~ 1/14(水)	1/25(日)
一般入試4	若干名	H27/ 2/10(火)~ 2/25(水)	3/ 8(日)

募集要項(入学願書)は、400円分の切手を貼付した返信用封筒(A4サイズ)を同封し、郵送にて事務局まで請求いただくか、ホームページ(<http://www.forest.ac.jp/>)からダウンロードしたものを、印刷してお使いください。

「推薦入試」は次の2つの選考枠があります。
①岐阜県内の高等学校の卒業（見込み）者で、その出身（在学）高等学校長の推薦がある者に限ります。【通常枠】
②高等学校の卒業（見込み）者で、原則として岐阜県内の林業分野の後継者として、卒業後に従事する強い決意を有し、その出身（在学）高等学校長の推薦がある者。【後継者枠】
●「推薦入試」では併願は認めません。ただし、【通常枠】を志願する場合は、就職活動に限り、併願を認めます。
●「一般入試3」は、「一般入試2」終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

■ 試験科目

作文(800字程度) 出題テーマに対して自分の考え方を記述	50分
個別面接	10分程度

●「一般入試4」は、「一般入試3」終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

■ 試験科目

小論文(800字程度) 複数の単語から論題を作成して論述	50分
個別面接	10分程度

問・申込先

岐阜県立森林文化アカデミー事務局
〒501-3714 美濃市曾代88
TEL:0575-35-2525 FAX:0575-35-2529
E-mail:info@forest.ac.jp